ST-2642 取扱説明書

SDS エス・ディ・エス株式会社
本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL:0120−74−1003 FAX:03−5820−1004

⚠ 注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 ⚠ 注意

■ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
■ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置場所が決定したら、キャスター後輪のストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。
■搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 ⚠ 注意

■本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
■移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
■本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

1. ディスプレイ搭載手順

●ディスプレイ取付用ネジについて

■本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカ・型式によって使用するビスが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでビスサイズをご確認の上、使用ください。
⚠ ディスプレイ型式・メーカによっては、添付ビスで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

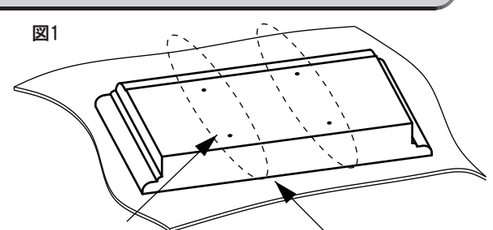
URL http://www.world-sds.co.jp/furniture/furniture.html

⚠ 注意

■ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

■ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
■付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
■ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外しください。

図1



■本製品に付属しているマウントプレートをマウントプレート受け金具より外してください。固定しているボルトの下段は取り外し、上段を緩めると取り外すことができます。(図2)
■マウントプレートをディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せ、付属ドライバーにて固定ネジにてしっかりと締め込み取り付けてください。(図3)
※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。
※M4サイズの壁掛固定用ネジを使用の場合は添付の【平ワッシャ小】をお使いください。
■マウントプレートをディスプレイ背面に付け終えたら、ディスプレイを二人以上の作業者で支え、マウントプレート受け金具の上段のボルトにマウントプレートを引っ掛けてください。その後、マウントプレート受け金具の下段のボルトを締め込み、上段のボルトも完全に締め込んでください。(図4)

図2

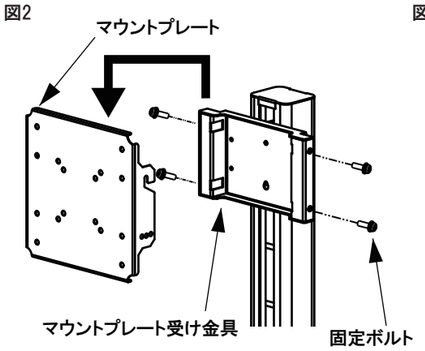


図3

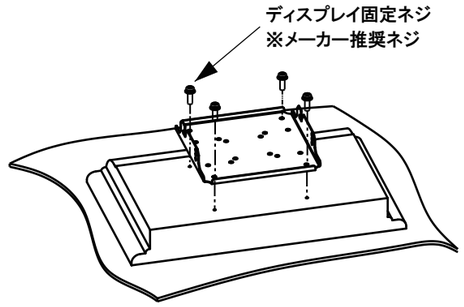
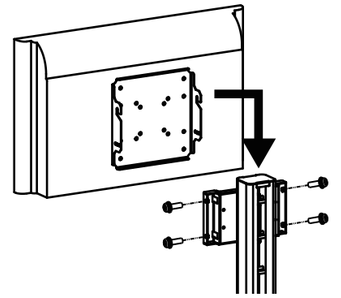


図4



2. 使用方法

1 ディスプレイ取付高さ変更 ⚠ 注意

⚠ 注意

■本製品はスタンド背面側へディスプレイ・棚板の取付は転倒の危険性が高い取付方法となります。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがありますので、背面への取り付けは行わないでください。

⚠ 注意

■ディスプレイの調整は必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■ディスプレイを取付ける際はマウントプレートを垂直に起こした状態で取付け作業を行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

■ディスプレイの高さは100mmピッチで調節可能です。マウントプレート受け金具を取り外し取り付けたい高さにフレーム受け金具、フレーム取付金具の順で引っ掛けてください。(図5)
■マウントプレート受け金具は中心穴(2箇所)を固定ボルトで締め込むことで固定出来ます。(図6)

図5

① フレーム受け金具を任意の位置に引っ掛けます。

②フレーム受け金具を覆うようにフレーム取り付け金具を引っ掛けて押し込みます。

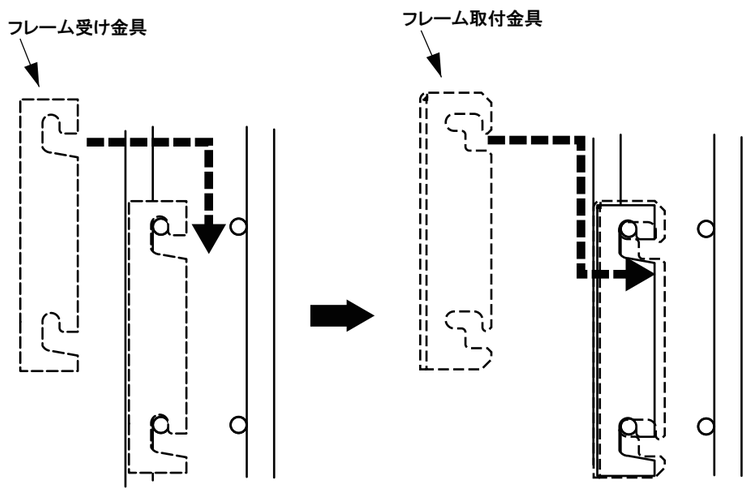
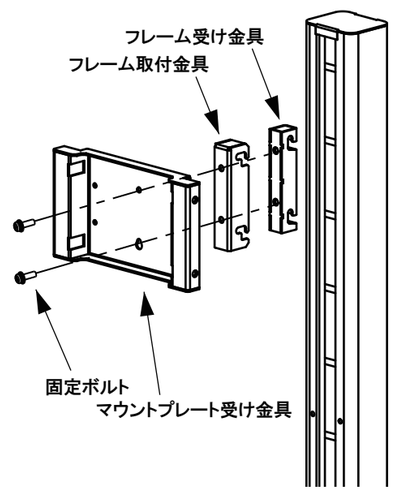


図6



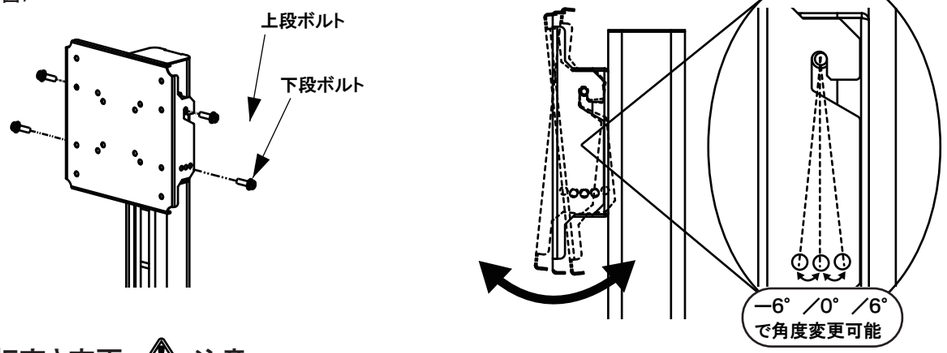
SDS エス・ディ・エス株式会社 本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL:0120−74−1003 FAX:03−5820−1004

2 ディスプレイ取付角度変更 ⚠ 注意

⚠ 注意
■ディスプレイの調整は必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

■ディスプレイの角度は3段階で調節可能です。搭載しているディスプレイを保持しながらマウントプレートを固定しているボルトの下段を取り外し、上段を緩め、下段のボルト穴を取り付けたい角度の穴に合わせてボルトを締めて固定してください。(図7)
※角度調節後は、マウントプレートを固定しているボルトをしっかりと締め込んでください。

図7



3 棚板高さ変更 ⚠ 注意

⚠ 注意
■棚板の高さを変更する場合は、棚板に搭載されている機器を下ろして行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■棚板を取り外す際は必ず棚板が落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
■搭載可能な機器の最大重量は10kgです。

■棚板上下の固定ボルトを取り外し、フレーム受け金具・フレーム取付金具の高さの調整を行ってください。(図8)
※マウントプレート同様、100mmピッチ・14段階で高さ調節が可能です。

図8

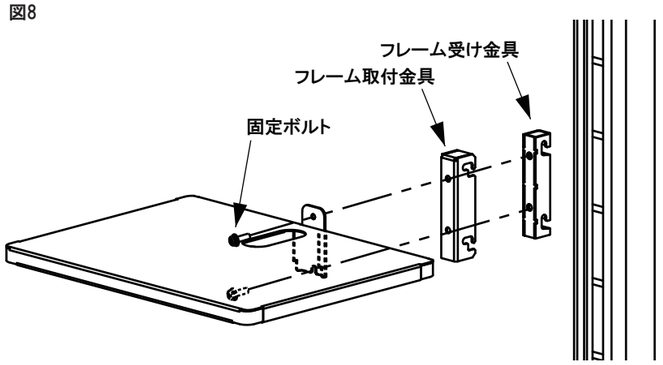
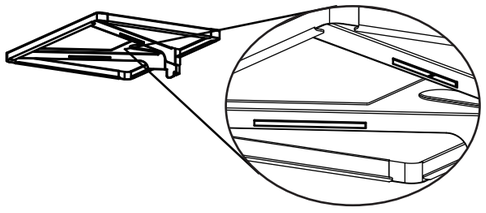


図9



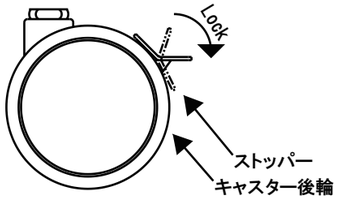
※棚板の背面に機器固定ベルト用の通し穴がありますので、お近くのホームセンターなどでご購入頂いた機器固定ベルトを通して、棚板に設置する機器を固定する事が出来ます。

4 キャスター固定方法 ⚠ 注意

⚠ 注意
■やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置場所が決定したら、キャスター後輪のストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。

■キャスターの固定はキャスターのツマミを下げるとストッパーが掛かりますので移動しないときはストッパーを掛けて使用してください。(図10)

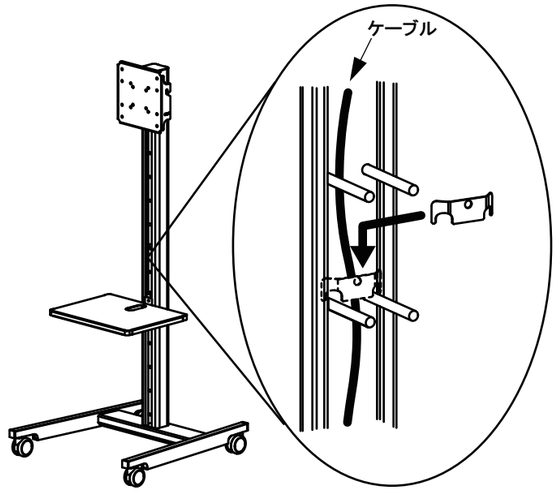
図10 【ストッパーのON／OFF】



5 ケーブル押さえ金具使用方法

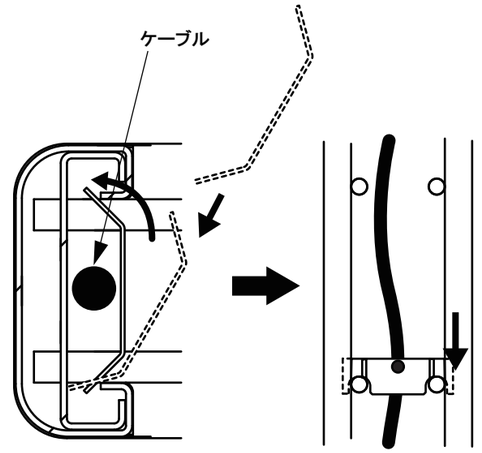
■フレーム内側にケーブルを通し、ケーブル押さえ金具を丸棒より少し高い位置からフレームの内側へ差し入れます。(図11)
その後、完全にフレームの内側までケーブル抑え金具を入れ込み、丸棒に引っ掛けてください。(図12)

図11



※内側から見た図

図12



※平面から見た図　※真横から見た図

3. 仕様図